

発表者・座長一覧（敬称略）

A-Z

Bae, On-Yu	KAP-01
Kim, Sung-Jo	KAP-02
Park, Joong-Hee	KAP-03
Renvert, Stefan	特別講演2

あ

敖 敏	C-03
青島 郁美	HP-02
赤堀 康	P-48
秋月 達也	ランチョンセミナー1
熱田 生	シンポジウム2
荒川 真	P-49
荒木 大輔	P-13
有松 圭	E-02
池田 淳史	D-12
石澤 正晃	P-05
石田 直之	C-01
石田 房子	HD-03
市丸 英二	DP-43
伊藤 聖	P-04
稲田まどか	HP-08
犬伏 俊博	P-07
井上 龍彦	DP-22
今村健太郎	C-06
伊山 舜吉	B-03
岩崎 劍吾	P-42
上田 順子	P-43
鵜飼 孝	学会学術賞受賞記念講演
氏家 優子	P-40
白井 通彦	DP-45
内田 啓一	P-01
遠藤亜希子	C-08
大石 慶二	P-47
大石 匠	P-35
大川 義人	P-38
大木亜悠子	P-27
大塩 薫里	DP-21

大塚 英里	HC-02
大西 定彦	DP-17
大西 英知	P-56
小方 頼昌	シンポジウム2
小川希和子	HC-03
小川 幸佑	P-39
沖野 晃俊	A-02
織田 洋武	P-08
落合真理子	HP-04
小原 成将	P-16
大日方祐介	D-04

か

景山 正登	DP-03
梶浦由加里	E-04
加藤 智崇	P-31
嘉藤 弘仁	P-06
金谷 聡介	D-05
金子 至	D-13
金子 正	P-21
川越 慈	P-03
川津 布美	P-55
菅野 太郎	A-03
貫野 寛	DP-33
菊池 重成	DP-27
北後 光信	DP-44
木下 淳博	HD-01 ~ HD-03
久保 朱里	P-18
栗原 英見	A-01 ~ A-03
小池 知子	P-32
河野 智生	DP-36
小飼 英紀	DP-39
五條堀孝廣	P-14
小林 哲夫	C-02

さ

齋藤 淳	C-07 ~ C-08
坂上 竜資	D-01 ~ D-03

吹上 裕美 HP-03
 藤瀬 修 DP-31
 藤田 貴子 D-06
 藤田 貴久 DP-18
 藤田 剛 シンポジウム1,
 学会学術賞受賞記念講演
 P-28
 藤原 正 倫理委員会企画講演,
 古市 保志 A-04～A-06
 細川 義隆 D-09
 堀水 慎 D-07

ま

前川 祥吾 B-06
 前田 明子 HP-13
 前田 亮 DP-12
 牧 利一 P-22
 巻島由香里 P-33
 増田 勝実 DP-20
 町頭 三保 P-50
 松井 孝道 シンポジウム2
 間中総一郎 P-15
 丸山 緑子 A-04
 三木 学 P-23
 水谷 幸嗣 E-03
 水野 剛志 DP-34
 宮内小百合 B-05
 宮川 剛史 B-01
 宮崎 晶子 P-53
 宮澤 進 DP-15
 宮島 恒一 DP-09
 宮島 真一 C-05
 宮田 敦 DP-40
 宗像 源博 シンポジウム2
 村井 一見 HD-01
 村上 伸也 B-04～B-06,
 ランチョンセミナー2
 P-24
 望月 司 P-24
 百瀬 赳人 P-41
 森 智昌 DP-11
 森川 暁 D-01

や

八島 沙羅 B-04
 安田 忠司 P-20
 山崎 和久 E-04～E-05, E-01
 山下 良太 DP-07
 山之内 香 P-02
 山之内文彦 DP-06
 山本 剛 シンポジウム1
 山本 智美 D-10
 山本 大介 P-36
 山本 俊郎 P-19
 山本 松男 特別講演2
 吉江 弘正 特別講演1
 吉田 エミ HC-04
 吉田 崇 A-08
 吉武 秀 DP-30
 吉武 裕司 DP-23
 吉成 伸夫 認定医・専門医教育講演
 吉本 哲也 B-02

わ

渡邊 直子 DP-24
 渡辺 久 DP-28

日本歯周病学会会誌 第55巻 春季特別号

平成25年4月1日 印刷

平成25年4月8日 発行

発行者 永田俊彦

発行所 特定非営利活動法人 日本歯周病学会

(財)口腔保健協会内 TEL 03 (3947) 8891

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル

印刷所 山菊印刷株式会社

第46回若手研究者の集い

(第56回春季日本歯周病学会大会併催)のご案内

アレルギー疾患の遺伝学的要因の解明

理化学研究所 ゲノム医科学研究センター 呼吸器疾患研究チーム
広田朝光 先生

5月30日(木)

A-1会場(タワーホール船堀 2階 瑞雲・平安)

19:00~20:30



広田朝光 先生

略歴

2002年3月 鹿児島大学歯学部卒業
2002年4月 鹿児島大学大学院歯学研究科口腔細菌学専攻博士課程入学
2006年3月 鹿児島大学大学院歯学研究科口腔細菌学専攻博士課程修了
2006年4月 理化学研究所 遺伝子多型研究センター
アレルギー体質関連遺伝子研究チーム リサーチアソシエイト
2011年8月 理化学研究所 ゲノム医科学研究センター
呼吸器疾患研究チーム 研究員

所属学会

日本人類遺伝学会, 日本アレルギー学会, 日本免疫学会

アレルギー疾患の遺伝学的要因の解明

理化学研究所 ゲノム医科学研究センター
呼吸器疾患研究チーム
広田朝光

気管支喘息, アトピー性皮膚炎, アレルギー性鼻炎などのアレルギー疾患は環境要因と遺伝要因が複雑に関与して引き起こされる炎症性疾患である。近年, 高速大量タイピング技術の確立によるゲノムワイド関連解析 (Genome-wide association study: GWAS) により, アレルギー疾患における遺伝要因に関する知見が急速に蓄積されつつある。

アレルギー疾患のような多因子疾患の場合, ひとつの関連遺伝子の疾患に対する寄与は単一遺伝子疾患と比べ非常に小さいと考えられ, 実際にGWASで同定されている関連のオッズ比は1.1~1.5程度である。しかしながら, GWASは仮説を必要としない疾患関連遺伝子の探索のため, ORMDL3等, これまでにアレルギー疾患の候補遺伝子として挙げていなかったもの発見し, 新たな病態機構の解明を期待することができる。また近年, アレルギーにおける上皮細胞から産生されるサイトカインの重要性が注目されているが, IL33とその受容体であるIL1RL1, TSLPなどの遺伝子を含む領域がGWASにおいて疾患関連領域として同定され, GWASはアレルギー疾患の病態機構について科学的なエビデンスを蓄積させる上で重要な役割を果たしている。

現在まで, アレルギー疾患において, 気管支喘息, アトピー性皮膚炎, アレルギー性鼻炎などの疾患で大規模なGWASが報告されている。特に気管支喘息, アトピー性皮膚炎においては, 検討人数も多く, 複数の独立集団で結果の検証が行われた信頼性の高い報告が数多くなされている。本講演では, アレルギー疾患のGWASの現況について, 我々の研究結果を含め解説したい。また, GWASを含めた遺伝的解析の現在の問題点, 今後の展望についても触れていきたい。